

福祉の心を育てる教育

地域の人々と共に生きる子どもたち



▲竹トシポの作り方を教わる子どもたち(山手小学校)

学校行事の中で

現在の社会においては都市化、核家族化、高齢化等が進み、子どもたちの生活環境も大きく変わってきました。子どもの心に大きな影響をおよぼしているこのような変化に対して、福祉の心を持った人間を育てることが特に大切になってきています。

本市では昭和五十九年度からボランティア活動協力校を指定し、地域の中で共に生きる子どもたちを育てようという教育実践を積み重ねてきました。ここに各校の取り組みの一端を紹介します。



▲車椅子の介助を体験する

市内の各学校では、校区に住んでおられるお年寄りのかたがたを運動会、音楽会、作品展や子ども祭り等様々な機会に招待し、楽しい一時を過ごしています。「地域のおじいちゃんと一緒に給食を食べようね」といって、「ごはんもおかずも全部食べてもらったよ」と交流会で子どもたちの満足している様子が伺えます。

山手小学校や三条小学校では、コミスクと協力して地域のお年寄りから竹とんぼやお手玉等の作り方や遊び方の指導を受けています。「竹が分厚いので切ってもらいました。とてもうまくいった」と話す子どもたちは「教えてくださるかたがたのあざやかな手つきに感心するばかりです。また、浜風小学校では自分たちの知らない昔の生活を聞き、地域のかたがたの教育力を学習に生かす活動を続けています。さらに、敬老の心を養い、より地域のお年寄り」とふれあう機会にと各学校では敬老の日やお正月に便りを出す活動もしています。

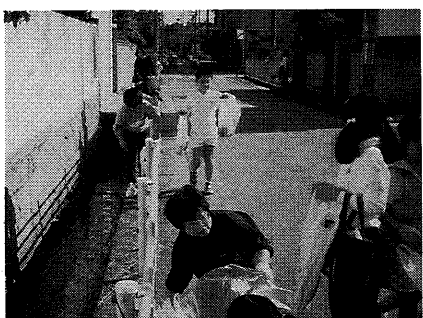
社会教育の中で

芦屋市社会福祉協議会では、夏休みの間、中学生が福祉活動の体験をすることを目的に、サマーボランティアスクールを実施しています。自己中心的な考えから脱皮し社会に奉仕する態度の育成に取り組んでいます。

差別をやめよう 人の心の苦しみを知ろう
山手小学校 五年 西谷 吉宏
(「差別をなくそう県民運動」応募作品)

「アイマスクをして外を歩いてみた。車の音が聞こえたらひかれるのではないかとビクビクしていた。隣の人の言うことを信じるしかない。隣の人だけが頼りだった。あの中で一人放されたら不安に押しつぶされそうになる。すばらしい体験をしました」と視力障害者の思いを少しでもつかみ、共に生きるために自ら何ができるかを考えようとする子どもたちの姿が見られます。

「駅で目の不自由な人に出会ったら本当に声をかけられるだろうか。命をあげるなんて……。でも、すぐには声をかけ上を掲載」



▲クリーン作戦で街をきれいに

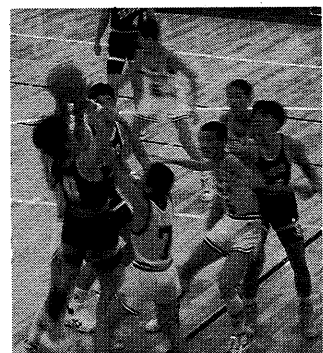
平成三年度の中学校総合体育大会阪神大会・県大会と県吹奏楽コンクール西阪神地区大会で優秀な成績を取った部と個人を紹介しします。(三位以上を掲載)

光る汗 かかやく 青春 中学生 競技大会で活躍

平成三年度の中学校総合体育大会阪神大会・県大会と県吹奏楽コンクール西阪神地区大会で優秀な成績を取った部と個人を紹介しします。(三位以上を掲載)

▲お年寄りによる竹トシポ・お手玉

- 敬老会がき・年賀状作成：全小学校
- 高齢者と共に花いっぱい活動の推進：精道中・潮見中・精道小・朝日ヶ丘小・打出浜小・浜風小
- 清掃奉仕活動：全小学校
- 老人ホーム訪問：精道中・山手中・潮見中・岩園小・朝日ヶ丘小
- 市立みどり学級・三田



▲県大会での精道中学校の活躍

●阪神大会：陸上競技総合二位・山手中男子、男子八百メートルリレー第二位。

●県大会：男子バスケットボール準優勝、陸上競技三種A第三位(山手中) 三位・山手中男子、男子八百メートルリレー第二位。

●県吹奏楽コンクール西阪神地区大会：金賞・山手中吹奏楽部、銀賞・精道中吹奏楽部、潮見中吹奏楽部

参加者一人ひとりが貴重な体験をし、さわやかな感動を残しました。

ひろがるボランティア活動

平成三年度は市内全小中学校にボランティア活動協力校を広げ、福祉教育の一層の拡充・発展をめざしています。今年度の各校の主な取り組みを紹介しします。

笑顔で広がる地域の輪
シールサイド寄席 潮見コミスク

潮見コミスクは、今年で十周年を迎えます。新しい住宅地としての地域から、特に、隣近所の人々とのつきあいを、世代をこえたふれあいを大事にして取り組んできました。そのなかでも、高齢者も子供たちも、ともに笑い、ともに楽しんでいくのが、シールサイド寄席です。今では、潮見名物として、皆さんに親しまれ三回目を迎えます。

今年、十月五日(土)午後六時三十分より、テレビやラジオで、皆さんおなじみの桂枝、林家染八、ほか二名の噺家を予定しています。

谷治療教育院との交流：精道中・潮見中・岩園小・浜風小

このほか、中学校では、吹奏楽部が各種の催し物に参加したり、地域のかたがたを招待して活動の成果を披露したりしています。

このページは市教育委員会編集しています。内容についてはお問い合わせは市教委学校教育課(☎2087)まで。

11/22 桂枝雀独演会 次回予告

「月見座頭」 茂山千之丞 茂山あきら 茂山 逸平 他

「月と狂言師」 朗読と狂言小謡 細雪 他

「雪月花」 狂言歌謡組曲 谷崎潤一郎 作詩

「第1部」 狂言歌謡組曲 「雪月花」

「第2部」 朗読と狂言小謡 「月と狂言師」

「第3部」 狂言

十月三日(木) 午後六時半開演 料金 三、〇〇〇(前売) 三、五〇〇(当日)

70歳以上の市民30人を無料招待

申し込みは、往復はがき(必ず「茂山千之丞リサイタル」と住所・氏名・電話番号を記入のこ)1枚お1人様限りでルナ・ホール協会へ。 9月20日 消印まで有効

茂山千之丞リサイタル 谷崎潤一郎原作

この「広報あしや」を公演当日ご持参のかたは、当日券を前売券料金扱いとします。※前売券売り切れの場合は、当日券を発行いたしませんので、上記扱いも中止します。

お問い合わせ ルナ・ホール協会 業平町8-24 (☎4962)